

北陸の際立ったまち 「国際都市こまつ」をめざして

問合わせ
国際&経営政策課
☎24・8037



小松市では、まちの将来像を「ビジョン」に描き、未来から現在にバックキャスト(逆算)して、住みよさやまちの成長を高めるまちづくりを進めてきました。
感染症や自然災害、人口減少など、様々な変化が予想されますが、新幹線開業やデジタル技術の発展、国際化など未知のチャンスも広がっています。このチャンスを生かし、より良いまちを次の世代へつないでいくため、現在の「ネクスト10年ビジョン」を見直し、20年後の2040年をゴールとした新しいビジョンを制作しています。

北陸新幹線開業後のまちの姿をイメージして将来ビジョンを描いてきました



2015 都市デザイン制定
第2弾
ネクストNEXT10年ビジョン(2015-2025)



2023年小松開業に向けて

2011

第1弾
10年ビジョン(2011-2020)



2015年金沢開業に向けて

時代を先取りして
すばらしい未来へ



2040
市制100周年
20年ビジョン
のゴール

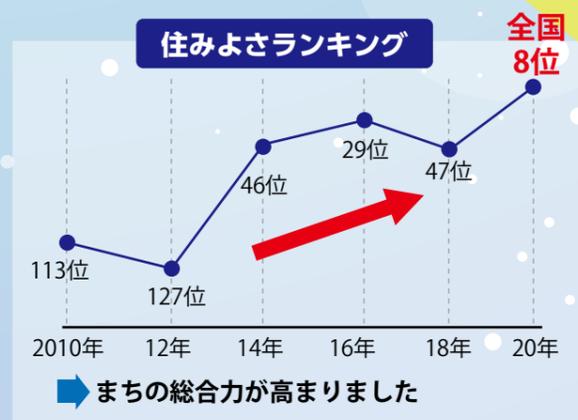
大阪への全線開業
時代を見据えて

2020

市制80周年
都市デザイン改訂

第3弾

20年ビジョン(2020-2040)
Neo Komatsu 2040 制作



小松市20年ビジョン

意見募集

Neo Komatsu 2040

(=新しい)

現在制作中

次の4つのテーマについて、市民の皆さんの考えをお寄せください。

いただいたご意見は、20年ビジョンをはじめ、今後の市の計画づくりに役立てます。

未来社会 ①未来はどんな暮らし？

AI、ロボットの普及、空飛ぶ車も登場!? 進化する技術で、私たちの暮らしや仕事はどのように変わるでしょうか。

.....

国際都市 ②世界とのつながりはどうなる？

アフターコロナの時代では、私たちは世界とどのように結びついているでしょうか。

.....

自然文化 ③自然や文化を伝えていくには？

先人から育んできた小松の豊かな自然や歴史、文化。これらを後世に残し、伝えていくためには何が大切でしょうか。

.....

次の世代 ④子どもたちの暮らしは？

20年後の2040年、私たちの子や孫は、どのように暮らしを楽しんでいるでしょうか。

.....

11月30日(月)までに上記に記入してFAX。メールやご意見投稿フォームからも受け付けています。

提出先 国際&経営政策課 ☎24・8190 ✉kikaku@city.komatsu.lg.jp

ご意見投稿フォーム▶



小松市の将来構想 都市デザインを改訂しました

北陸新幹線全線開業(2030~40年代)や、人口減少の影響が大きく現れるとされる2040年。都市デザインは、「北陸の際立ったまち『国際都市こまつ』」に向けたまちづくりを進めるために、5つの視点から都市像や人口などの目標値を定めたもので、この具体的なイメージをまとめたものが「20年ビジョン」となります。



▲詳細はこちら

チェック!



視点1 ひとにまちに地球にやさしいまちづくり

まちの美しさや魅力を高め、SDGsにみんなで取り組みます。



視点2 成長を引っ張る未来志向のまちづくり

空港や新幹線のアクセス力強化と、学びの場や機会の充実を図ります。



視点3 たゆまめ改革と挑戦のまちづくり

未来の技術を生かして、地域経済の発展につなげます。



視点4 人びとが輝き躍動するひとづくり

学びや地域活動、芸術や文化、スポーツをいきいきと楽しみます。



視点5 幸せでスマートなまちづくり

家族みんなの健康と、環境と調和した快適で便利な暮らしをつくります。



2040年人口目標

2015年 10万7千人 → 2040年 10万人以上

このまま人口減少が進むと10万人以下に。高齢化は2040年代にピークを迎えます。

▲子育て環境の充実、健康長寿・定住促進政策を進め、人口減少を緩やかに

9万5千人